



気になる熱中症対策・・・マスクの着用は？

6月ですが気温が高く、暑い日が続いています。連日のニュースでも話題となっていますが、マスクの着用による「熱中症」が気になります。

志賀小学校の現状を見てみると、

- ・徒歩通学の児童で、一人で登下校している時でもマスクを着用している児童が多い。
- ・体育時（プール学習を除く）に、マスクを着用しながら運動している児童が多い。（運動時は、マスクをはずす指導はしています）

文部科学省からも、登下校時や体育時には、必ずしもマスク着用の必要はないということが示され、学校でもそれに基づいて指導しているところですが、2年間のマスク徹底により、外すことに抵抗を感じている児童も多く見られます。

学校では今後もマスクの着脱についての指導を続けていきます。ご家庭でも、無理のない着用の仕方を伝えていただくとありがたいです。よろしくお願いします。

夏休みに向けて 交通安全に気をつけましょう

石川県警より、今年度も多くの交通安全に関する通知がきています。歩行中や自転車を乗っているときには十分、安全に気をつけてほしいということです。

学校では、夏休みに向けて地区児童会を開き、交通安全や危険箇所の確認をしています。また、学年や学級会でも交通安全の大切さを伝えていきます。

大切な命を守るためにも、事故やケガには十分に気をつけてほしいと思います。以下に県警からの通知を抜粋したものを載せておきます。

【学年別子供の交通事故発生件数(過去5年間)】



- ～ 特徴 ～
- 低学年(1～3年生)が全体の62%
 - 2年生が最も多い(22%)
 - 高学年ほど事故が少ない
(H29～R3の子供が当事者の事故233件中)

自転車利用者の皆さんへ

自転車は、免許が不要で大変便利な乗り物ではありますが、交通ルールを守らないことで歩行者と衝突するなどの事故が発生しています。

- 近年の自転車が加害者となった事故件数(県内)

R1→10件 R2→15件 R3→22件

増加傾向!

自転車の事故は出会い頭と右左折時で80%以上を占めています。(R3年中、県内)

歩行者の方は...



●ドライバーへの「合図」を!

●正しい横断を徹底し、自らの安全を守る

ポイントは？

①道路を横断するときは、横断歩道を利用

車両等の直前又は直後の横断、斜め横断、横断禁止場所での横断はやめましょう。

②ドライバーへの「合図」

ドライバーには、手を挙げる、アイコンタクトをとるなど、横断する意思を明確に示しましょう。

③横断前・横断中の安全確認

- ・青信号でも、左右の安全を確認してから横断しましょう。
- ・横断中も車両が近づいてこないかなど、周囲の状況に注意しましょう。

